

アイリッジ、AWS アドバンスティア サービスパートナー認定を取得

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、2022年9月28日に、アマゾン ウェブ サービス（以下「AWS」）が提供する AWS パートナーネットワーク（APN）において「AWS アドバンスティア サービスパートナー」に認定されたことをお知らせします。



「AWS アドバンスティアサービスパートナー」は、AWS を活用して顧客向けのソリューションとサービスを構築しているテクノロジー企業等を対象としたグローバルパートナープログラムです。AWS に関する高い専門知識や技術力、支援体制を有し、顧客の事業拡大に貢献したパートナーが認定されます。継続的に要件を満たしていることはもちろん、多くのお客さまの成功を実証していることが求められます。

アイリッジは、2018年に「AWS セレクトティアサービスパートナー」認定を取得して以降、小売流通、鉄道、金融機関を中心とした幅広い業界において、AWS を活用した O2O/OMO アプリおよび周辺システムの開発・運用を支援し、多数のお客さまの事業に貢献してきました。また、AWS のアプリケーションやインフラストラクチャ、セキュリティに関する技術や専門知識を認定する「AWS Certified Solutions Architect - Professional」、「AWS Certified DevOps Engineer - Professional」、「AWS Certified Security - Specialty」などのプロフェッショナル資格および知見を有するエンジニアを育成・増員し、より一層の推奨・体制強化を図っています。このたびさらなる体制強化と顧客満足度向上が認められ、「AWS アドバンスティア サービスパートナー」に昇格しました。

今後も AWS 関連技術の向上に継続的に取り組み、O2O/OMO アプリを通じたお客さまの事業成長・DX を支援してまいります。

株式会社アイリッジ

株式会社アイリッジは、「Tech Tomorrow : テクノロジーを活用して、わたしたちがつくった新しいサービスで、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンアプリを活用した企業の OMO (Online Merges with Offline) 支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、VUI (音声インターフェース)、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。OMO 支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績に加え、アプリマーケティングにも強みを持ち、データに基づく施策でユーザーを優良顧客へと育成するファン育成プラットフォーム「FANSHIP」を通じて、購買促進や CX 改善の支援を行っています。

<https://iridge.jp/>

※記載されている各社の会社名、サービス名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。